

News Release

2019年1月15日
株式会社日立製作所
台湾日立アジアパシフィック社

日立が交通部台湾鐵路管理局より都市間特急車両 600 両を受注

株式会社日立製作所(執行役社長兼 CEO:東原 敏昭)の現地グループ会社である台湾日立アジアパシフィック社(President: 梁琮瑜)(以下、日立)は、鉄道事業者である交通部台湾鐵路管理局(Taiwan Railways Administration/以下、TRA)、およびその調達代行機関である台湾銀行(Bank of Taiwan)より、都市間特急車両 600 両(12 両×50 編成)を約 443 億台湾ドル(約 1,600 億円)で受注し、1月15日に契約を締結しました。

TRA は、「全体調達および車両交換の計画(2015～2024 年)*」を定め、鉄道の輸送力向上、老朽車両の更新のため、新造車両の大型調達・増備を進めています。今回の契約はこの計画に基づくものであり、本契約にて日立が供給する車両は、2021 年以降に納入され、台湾全土を走行する都市間特急として、順次営業運転に投入される予定です。

日立は、鉄道分野におけるソリューションプロバイダーとして、都市鉄道から高速鉄道に至るまでさまざまな鉄道ソリューションを国内外に提供してきました。台湾でも長年にわたり、車両・変電設備などを納入しており、特に、台湾初の振り子式特急電車である TEMU1000 形車両(通称「太魯閣(タロコ)号」)は、2007 年 5 月の営業運転開始以来、その運行実績・アフターサービスなどで高い評価を受けています。

日立は今後も、品質および信頼性の高い鉄道車両をはじめとしたソリューションを提供することにより、台湾の鉄道インフラのさらなる発展に寄与するとともに、鉄道システムのグローバル展開を加速していきます。

*中国語(繁体字)での正式名称は「臺鐵整體購置及汰換車輛計畫(104～113 年)」

■新型特急車両のスペック

車種	都市間特急
編成	12 両編成
電気方式	AC25kV 60Hz 架空電車線方式
軌間	1,067mm
営業最高速度	140km/h
設計最高速度	150km/h

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
